AIRCONNECT

無線LANカード
WLI-PCM-L11
ユーザーズマニュアル

このたびは、無線 LAN カード WLI-PCM-L11 をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本書は、無線 LAN カードの取り扱いかたについて説明しています。無線 LAN カードを正しくお使いいただくため、ご使用の前に必ずお読みください。

電波に関する注意

●本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。

●次の場所では、本製品を使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ（環境により電波が届かない場合があります。）
※弊社製無線プリンタバッファ（RYP-G）、他社製の無線プリンタバッファなどで 2.4GHz 付近の電波を使用しているものの近くで使用すると双方の処理速度が落ちる場合があります。

●本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
・本製品を分解 / 改造すること
・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと

●本製品の使用する無線チャンネルが出荷時設定以外の場合は、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
・産業・科学・医療用機器
・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
①構内無線局（免許を要する無線局）
②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

●本製品の無線チャンネルを出荷時設定以外に設定して使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。但し、本製品の周波数が出荷時設定（14 チャンネル）の場合は、上記の機器と電波干渉をすることはありません。
1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社インフォメーションセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS 方式
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解された上でお使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障 / トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障 / トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■ 使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	**絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠ 注意	**この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。**

絵記号の意味

△	**△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容が描かれています。（例：感電注意)**
⃠	**○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）**
●	**●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容が描かれています。（例：電源プラグをコンセントから抜く）**

⚠警告

強制

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。

分解禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災や感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチを OFF にし、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠注意

禁止

濡れた手で本製品に触れないでください。
パソコンおよび周辺機器の電源プラグがACコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、AC コンセントに接続されていなくても本製品の故障の原因となります。

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。

強制

ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。以下のような場合に、データは消失・破損する恐れがあります。
- **誤った使い方をしたとき**
- **静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき**
- **故障、修理などのとき**
- **パソコンの電源OFF直後に、すぐに電源を入れたとき**
- **長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき**
- **天災による被害を受けたとき**

上記の場合、またその他いかなる場合でも、データが消失・破損したことによる損害について弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。

目　次

ご使用になる前に

本製品をお使いになる前に知っておいていただきたいことを説明します。必ずお読みください。

本書の使い方

本書を正しくお使いいただくための表記上の約束ごとを説明します。

■表記上の約束

注意マーク

⚠注意　製品の取り扱いにあたって注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与えるおそれがあります。

メモマーク

メモ　製品の取り扱いに関する補足事項、知っておくべき事項です。

参照マーク

▶参照　関連のある項目のページを記しています。

次へマーク

次へ　次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

コラムマーク

このマークがついている説明文は、知っていると便利な知識について説明しています。

■文中の用語表記

- **文中［　］で囲んだ名称は、操作の際に選択するメニュー、ボタン、テキストボックス、チェックボックスなどの名称を表わしています。**
- **文中『　』で囲んだ名称は、ソフトウェアやダイアログボックスの名称を表わしています。**
- **本書では原則としてWLI-PCM-L11を無線LANカードと表記しています。**
- **本書では、本製品を搭載したパソコンを無線LANパソコンと表記しています。**

■使用上のお願い

本製品は精密機器です。正しいご使用のために、本書を必ずお読みください。パソコンの故障／トラブルまたは、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。

本製品の概要

本製品の特長、動作環境について説明します。

■特長

本製品は、PC カードスロット (TYPE Ⅱ) を装備したパソコンに取り付けて使用する無線 LAN カードです。
主な特長は、次の通りです。

- **2.4GHz 帯の小電力通信システムを使用しているため、無線免許が不要です。**
- **ノイズに強いスペクトラム拡散方式 (DS-SS) を採用しています。**
- **IEEE802.11b に準拠し、無線上で通信速度 11Mbps の通信が可能です。**
- **通信可能距離は、見通し屋内 50m/ 見通し屋外 115m です。**
  ※ 11Mbps 通信時は、見通し屋内 25m/ 見通し屋外 50m です。
  (ただし、スチール机やスチール棚などの金属製のものの近くや、電子レンジ・無線プリンタバッファの近くへの設置は、避けるようにしてください。)
- **Wi-Fi 認定済み。**

■動作環境

PC カードスロット (TYPE Ⅱ) を装備した DOS/V 機または、NEC 製 PC98-NX シリーズおよび PC-9821 シリーズ。ただし、NEC 製 PC-9821Ne および EPSON 製 98 互換機には対応しておりません。
※弊社製プリントサーバ LSP シリーズおよび弊社製ネットワーク診断ツール NetSeeker には対応しておりません。

対応 OS

・Windows98/95　・Windows2000　・WindowsNT4.0
※Windows98/2000 の ACPI 機能には、対応しておりません。

「有線 LAN」と「無線 LAN」について

ケーブルで接続された 10/100BASE の LAN と、ケーブルを使用しない無線 LAN を明確に区別するために、本書では、次の用語を使用しています。

有線 LAN・・・・ケーブルで接続された LAN

無線 LAN・・・・無線通信を使用した LAN

上記は、説明のために、本書のみで便宜上使用する用語であり、一般的には使用されません。あらかじめご了承ください。

有線 LAN の構成例

ハブ

パソコン

UTPケーブル

パソコン

パソコン

無線 LAN の構成例

有線LANネットワーク

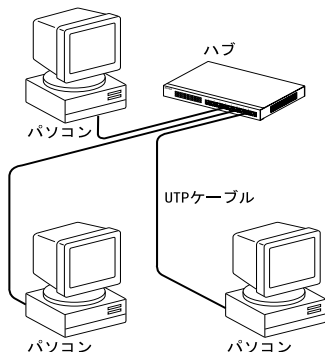
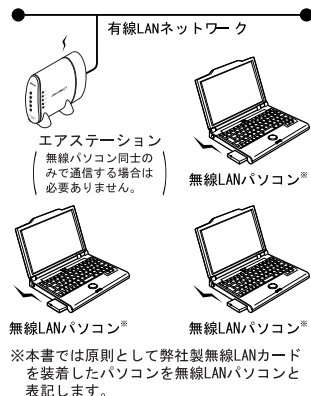
エアステーション

（無線パソコン同士のみで通信する場合は必要ありません。）

無線LANパソコン※

無線LANパソコン※

無線LANパソコン※

※本書では原則として弊社製無線LANカードを装着したパソコンを無線LANパソコンと表記します。

⚠注意　上記の説明図は、「有線 LAN」と「無線 LAN」の説明のためのもので、本製品の構成例や接続図ではありません。構成例や接続図については、「無線 LAN カードの取り付け」(P19) を参照してください。

ESS-ID について

ESS-ID とは、無線 LAN パソコンとエアステーションの通信時に混信しないための ID です。
この ID が同一の値に設定されたエアステーションと無線 LAN パソコン間で通信できます。（ESS-ID は、無線 LAN パソコン同士の通信を行うときは無効です。）

メモ　ESS-ID は、半角英数字およびアンダーバー "_" が最大 32 文字まで入力可能です。

無線チャンネルについて

ESS-ID の異なる無線 LAN ネットワークが１つのフロアにいくつかあるとき、他の無線 LAN ネットワークで通信していると、通信速度が遅くなることがあります。これは、同じ周波数の電波を使用しているためです。この場合は、それぞれの無線 LAN ネットワーク毎に使用する電波の周波数（無線チャンネル）を異なる周波数に設定することで、他の無線 LAN ネットワークに関係なく通信することができます。
但し、隣り合ったチャンネルなど近い周波数では互いに干渉してしまうことがあります。干渉しないようにするには、4 チャンネル以上間隔をあけてチャンネルを設定してください。

※無線 LAN 同士で通信する場合は、必ず無線チャンネルを同一の設定にする必要があります。

※無線チャンネルを変更して使用する場合、他の無線設備と電波干渉をおこすことがあります。

無線 LAN のネットワーク構成

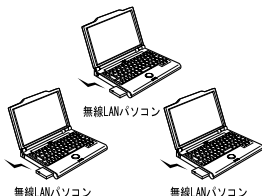
無線 LAN パソコンで通信をおこなうには、以下の２つの方法があります。

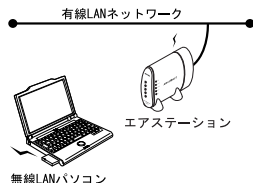
・無線 LAN パソコン同士で通信をおこなう

・エアステーションを使用して通信をおこなう

※弊社製無線 LAN 製品および Wi-Fi 認定済みの無線 LAN 製品以外（AirMac を除く）で構成された無線 LAN ネットワークとは通信できません。

■無線 LAN パソコン同士で通信をおこなう

弊社製 11M 無線 LAN カードを取り付けた無線 LAN カード同士で、無線 LAN のネットワークが構築できます。
※弊社製 2M 無線 LAN カード（WLI-PCM）を取付けたパソコンとは直接通信することができません。必ず、エアステーション（別売：WLAR-L11 シリーズ / WLA-L11 シリーズ）またはアクセスポイント（弊社製：WLA-T1-L11）を使用してください。

■エアステーションを使用して通信をおこなう

弊社製エアステーション（別売：WLAR-L11 シリーズ /WLA-L11 シリーズ）を使用すると、エアステーションの機能により、インターネットへの接続や有線 LAN 上のパソコンと通信することができます。
※エアステーションを使って弊社製 2M 無線 LAN カード（WLI-PCM）を取付けた無線 LAN パソコンと通信するときは、必ずエアステーションの無線チャンネルを「14 チャンネル」に設定してください。※1

※ 1: 弊社製 2M 無線 LAN カード (WLI-PCM) を取付けた無線 LAN パソコンと通信をおこなうときは、あらかじめ WLI-PCM を取り付けた無線 LAN パソコンのドライバおよびクライアントマネージャを再インストールする必要があります。エアステーション（WLAR-L11 シリーズ /WLA-L11 シリーズ）またはアクセスポイント（WLA-T1-L11）に添付のマニュアルを参照して、ドライバおよびクライアントマネージャを再インストールしてください。

弊社製無線 LAN 製品の通信可能一覧表

	2M 無線 LAN		11M 無線 LAN	
	LAN カード (WLI-PCM)	アクセスポイント (WLA-T1※3/WLAR-T1)	LAN カード (WLI-PCM-L11)	エアステーション (WLAR-L11 シリーズ /WLA-L11 シリーズ)
弊社製 2M 無線 LAN カード (WLI-PCM)	○	○	×	○※1 ※2
弊社製 11M 無線 LAN カード (WLI-PCM-L11)	×	×	○	○

○：通信可能、×：通信不可能

※ 1：無線 LAN カードのドライバおよびクライアントマネージャのバージョンアップが必要です。

※ 2：エアステーションの無線チャンネルを「14 チャンネル」に設定する必要があります。

※ 3：無線 LAN カードを弊社製 11M 無線 LAN カード（WLI-PCM-L11）に差替えることにより、11M 無線アクセスポイントへグレードアップすることができます。但し、ファームウェアのバージョンアップが必要です。詳細は、弊社ホームページ（http://www.melcoinc.co.jp/）を参照してください。

添付ディスクのバックアップ

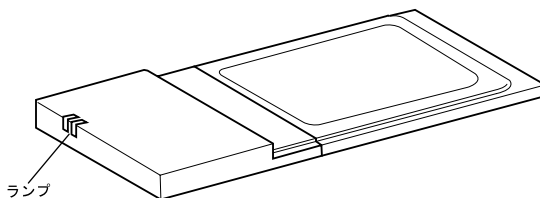
安全のために、製品に添付されている「WLI-PCM-L11 Driver Disk」は、必ずバックアップを作成し、実際の作業はバックアップしたディスクを使用するようにしてください。

パッケージ内容・各部の名称とはたらき

パッケージには、次のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

メモ

セット製品をお買い求めの場合は、セット製品を購入した際に、付属している別紙「はじめにお読みください」を参照して、パッケージの内容を確認してください。

無線LANカード 1個

名　称	はたらき
POWERランプ	点灯(緑):動作時※
ACTIVEランプ	点灯(緑):データ送受信時※

※接続可能なアクセスポイントや無線LANパソコンがない場合は、POWERランプとACTIVEランプが数秒間毎に点灯します。

WLI-PCM-L11 Driver Disk 1枚

ユーザーズマニュアル(本書) 1冊

ユーザー登録はがき・保証書 1枚

メモ

・ユーザー登録はがきは保証書を切り離した後、必要事項をご記入のうえ、必ず弊社までご返送ください。また、切り離した保証書は大切に保管してください。
・別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

セットアップの流れ

本製品をネットワークに接続する手順を説明します。全体の流れを理解してください。

セットアップの前に本書をよくお読みください

1　パッケージ内容を確認する ページ12

▼

2　ユーザー登録カードを送付する

▼

3　本製品の取り付け ページ14

▼

4　環境に合わせてドライバをインストールする

Windows98/95 ページ22

Windows2000

「WLI-PCM-L11 Driver Disk」内の「WIN2000.TXT」を参照してください。

WindowsNT4.0

「WLI-PCM-L11 Driver Disk」内の「WINNT40.TXT」を参照してください。

▼

5　クライアントマネージャをインストールする ページ47

▼

6　ネットワークへ接続する ページ50

▼

設定がうまくできないときは「困ったときは」を参照 ページ57

▼

セットアップ終了

2 取り付け

無線 LAN カードをパソコンに取り付ける手順を説明します。Windows98/95/2000 を使用されている方は、無線 LAN カードを取り付ける前に、PC カードドライバの確認が必要です。

取り付け前の確認事項

無線 LAN カードを取り付ける前に、パソコンのドライブ構成を次の手順で確認してください。Windows98 を例に説明します。

1 『ﾏｲｺﾝﾋﾟｭｰﾀ』をダブルクリックします。

2 [表示] メニューから [詳細] を選択します。

ここで表示されるドライブ名を確認します。表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、下の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブ名	上記の画面例	お使いのパソコン
3.5 インチフロッピーディスク	A:	
ハードディスク（ローカルディスク）	C:	
CD-ROM	D:	

次へ

Windows98/95/2000 の場合：「無線 LAN カードを取り付ける前に」（P15）へ進みます。
WindowsNT4.0 の場合：「無線 LAN カードの取り付け」（P19）へ進みます。

無線 LAN カードを取り付ける前に

Windows98/95/2000 をお使いの方は、無線 LAN カードを取り付ける前に、必ず、PC カードドライバが正常にインストールされていることを確認してください。

メモ　東芝 Libretto をお使いの方は、「ドライバのインストール」(P22) を行う前に「東芝 Libretto をお使いの方へ」(P18) を参照して、必要なファイルをあらかじめハードディスクにコピーしてください。

PC カードドライバの確認

無線 LAN カードを使用するには、パソコンに PC カードドライバが正しくインストールされている必要があります。 無線 LAN カードをパソコンに取り付ける前に、PC カードドライバの設定を確認してください。

PC カードドライバの確認手順は OS により異なります。
以下の該当する項目を参照してください。
Windows98/95:「 Windows98/95 の場合」P15 参照
Windows2000 :「 Windows2000 の場合」P17 参照

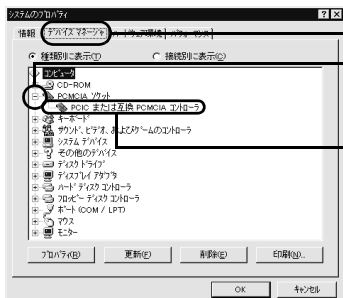
Windows98/95 の場合

メモ　PC98-NX シリーズを使用しているときは、操作を行う前に「CyberTrio-NX」をアドバンストモードに変更します。「 NEC 製 PC98-NX シリーズをお使いのかたへ」(P18) を参照してください。

1 デスクトップ画面の [マイ コンピュータ] アイコンにマウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。

2 表示されたメニューから [プロパティ(R)] を選択します。

次頁へ続く

3 ［デバイス マネージャ］タブをクリックします。［PCMCIA ソケット］の 「＋」をクリックします。［PCMCIA ソケット］の中に表示されるアイコンに×や！が付いていないか確認します。

メモ 表示されるPCMCIA コントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。

×や！が付いていないとき

PC カードドライバは正しく設定されています。

×や！が付いているとき

次の手順で PC カードドライバの設定を変更してください。

① ×や!が付いている PCMCIA コントローラをダブルクリックします。［PC カード(PCMCIA)ウィザード］ が起動します。

② 「PC カード (PCMCIA) ウィザードへようこそ。（以下略）」 というメッセージが表示されます。 ［いいえ (N)］ を選択し、 ［次へ >］ ボタンをクリックします。

③ 「リアルモード PC カードドライバは見つかりませんでした。（以下略）」というメッセージが表示されます。 ［いいえ (N)］ を選択し、 ［次へ >］ ボタンをクリックします。

④ 「PC カードウィザードが完了しました。」というメッセージが表示されます。［完了］ ボタンをクリックします。

Windows98 では、以上で設定の変更は完了です。もう一度 ［デバイス マネージャ］ を開き、 ［PCMCIA controller］ に×や!が付いていないか確認してください。

⑤ Windows95 では、続いて 「この PC カードの設定を続けるには、Windows を終了し、コンピュータの電源を切ってください。（以下略）」というメッセージが表示されます。 ［はい (Y)］ ボタンをクリックします。

⑥ Windows を再起動したら、もう一度［デバイス マネージャ］を開き、［PCMCIA controller］に×や!が付いていないか確認してください。

※ 正常にインストールできないときは、 パソコンのマニュアルを参照するか、 パソコンのメーカにお問い合わせください。

次へ 「無線 LAN カードの取り付け」(P19) へ進みます。

Windows2000 の場合

1 [スタート] ― [設定] ― [コントロールパネル] を選択します。

2 [システム] アイコンをダブルクリックします。

3 [ハードウェア] タブをクリックして、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。

4

[PCMCIA アダプタ] の下に表示されるアイコンに×や!が付いてないか確認します。

※表示される PCICIA コントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。

次へ 「無線 LAN カードの取り付け」(P19) へ進みます。

東芝 Libretto をお使いの方へ

Libretto には PC カードスロットが 1 つしかなく、フロッピーディスクドライブと本製品を同時に使用できないため、ドライバをインストールする前に次の作業を行ってください。

①パソコンにフロッピーディスクドライブを取り付けます。

②フロッピーディスクドライブに「WLI-PCM-L11 Driver Disk」を挿入します。

③「WLI-PCM-L11 Driver Disk」の中にある全てのファイルを、ハードディスクの適当なディレクトリ（フォルダ）の中にコピーします。

インストール中に「WLI-PCM-L11 Driver Disk」を要求されたときは、上記の手順③でファイルをコピーしたディレクトリ（フォルダ）を指定してください。

次へ 「無線 LAN カードの取り付け」(P19) へ進みます。

NEC 製 PC98-NX シリーズをお使いのかたへ

「CyberTrio-NX」がインストールされている機種では、「CyberTrio-NX」※をアドバンストモード以外のモードで使用していると、本製品のドライバが正常にインストールできないことがあります。ドライバをインストールする前に、アドバンストモードに変更してください。

「CyberTrio-NX」がインストールされているパソコンでは、タスクバーに「CyberTrio-NX」のインジケータ が表示されます。

※ CyberTrio-NX とは
パソコンを使う人ごとに、Windows98/95 の動作範囲やアクセスできるフォルダを限定するための機能です。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

次へ 「PC カードドライバの確認」(P15) の手順 1 へ進みます。

無線 LAN カードの取り付け

パソコンによって無線 LAN カードの取り付け位置が異なります。必ずパソコンのマニュアルを参照し、各メーカーの定める手順に従って取り付けを行ってください。

⚠注意　パワーマネジメント（未使用状態が一定時間続くとパソコンの電源供給を停止する）機能がついているパソコンの場合は、パワーマネジメント機能の設定を OFF にしてください。パワーマネジメント機能が働くと、無線 LAN カードが使用できません。パワーマネージメント機能については、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

■取り付け時の注意

・パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている手順で行ってください。
・各種コネクタのチリ・ホコリなどは取り除いてください。
・無線 LAN カードのコネクタ部分には手を触れないでください。
・無線LANカードをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。

■取り外し時の注意

無線 LAN カードは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しが行える「活線挿抜」に対応しています（WindowsNT4.0 を除く）。ただし、無線 LAN カードを取り外すときは、Windows98/95/2000 上で取り外しができる状態にする必要があります。無線 LAN カードを取り外す場合は、以下を参照してください。

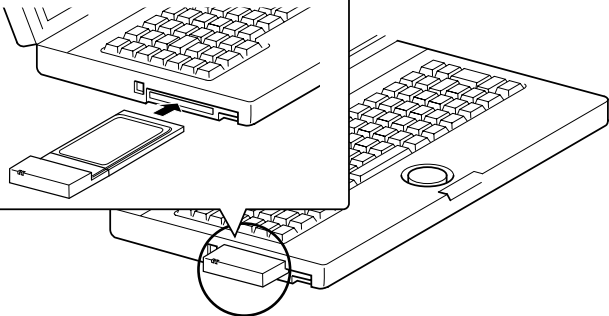
Windows98/95:「無線 LAN カードの取り外し」(P46) を参照してください。
Windows2000 :「WLI-PCM-L11 Driver Disk」内の「WIN2000.TXT」ファイルを参照してください。

次へ

ノートパソコンに取り付ける場合
「ノートパソコンへの取り付け」(P20) へ進みます。
デスクトップパソコンに取り付ける場合
「デスクトップパソコンへの取り付け」(P21) へ進みます。

ノートパソコンへの取り付け

無線LANカードをノートパソコンに取り付けるときは、次の手順に従ってください。

メモ　Windows98/95/2000 をお使いのかたは、「活線挿抜」に対応しているため、パソコンの電源が ON の状態のままで、無線 LAN カードを取り付けることが可能です。
但し、WindowsNT4.0 をお使いのかたは、必ずパソコンの電源を OFF にして、無線 LAN カードを取り付けてください。

PC カードスロットを 2 つ装備しているパソコンをお使いのかたへ
無線 LAN カードは、アンテナ内蔵部分が突き出ています。
そのため、PC カードスロットを 2 つ装備しているパソコンで、下側の PC カードスロットに無線 LAN カードを装着すると、上側の PC カードスロットに他の PC カードが装着できなくなることがあります。
そのときは、無線 LAN カードを上側の PC カードスロットに装着してください。

次へ

Windows98/95 をお使いのかたは
「 Windows98/95 環境での設定」(P22) へ進みます。

Windows2000 をお使いのかたは
「 WLI-PCM-L11 Driver Disk 」内の「WIN2000.TXT」ファイルを参照してください。

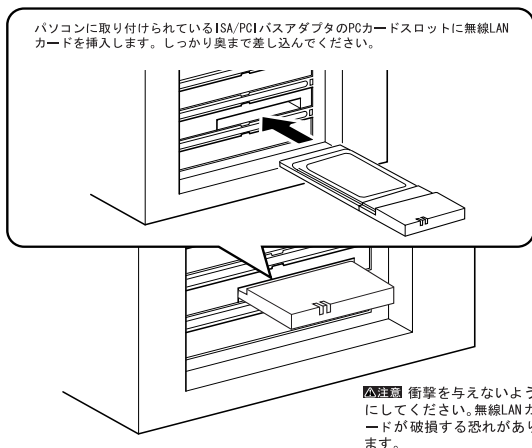
WindowsNT4.0 をお使いのかたは
「 WLI-PCM-L11 Driver Disk 」内の「 WINNT40.TXT 」ファイルを参照してください。

デスクトップパソコンへの取り付け

無線 LAN カードをデスクトップパソコンに取り付けるときは、以下の内のいずれかのボードをあらかじめ、デスクトップパソコンに取り付けておく必要があります。

- **ISA バスアダプタ（WLI-ISA-OP）**
- **PCI バスアダプタ（WLI-PCI-OP）**

▶参照 **取り付け方法は、各製品付属のマニュアルを参照してください。**

無線 LAN カードをデスクトップパソコンに取り付けるときは、次の手順に従ってください。

↘次へ

Windows98/95 をお使いのかたは

「Windows98/95 環境での設定」(P22) へ進みます。

Windows2000 をお使いのかたは

「WLI-PCM-L11 Driver Disk」内の「WIN2000.TXT」ファイルを参照してください。

WindowsNT4.0 をお使いのかたは

「WLI-PCM-L11 Driver Disk」内の「WINNT40.TXT」ファイルを参照してください。

3 Windows98/95 環境での設定

ご使用の環境が Windows98/95 の場合は、以下の手順に従って、無線 LAN カードの設定を行ってください。

ドライバのインストール

⚠注意 ドライバのインストールを行う前に、ドライブ構成の確認を行ってください。また、パソコンに無線 LAN カードが正しく取り付けられていることを確認してください。

ドライバのインストールは以下を参照して行ってください。
Windows98をお使いの方は、「Windows98の場合」(P22)を参照してください。
Windows95をお使いの方は、「Windows95の場合」(P26)を参照してください。

メモ パソコンの電源が OFF になっているときは、電源を ON にしてください。

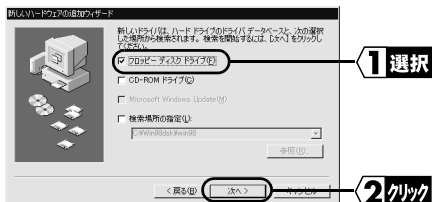
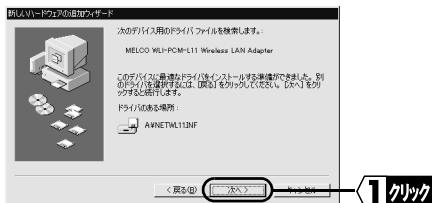
Windows98 の場合

1 パソコンに無線 LAN カードが正しく取りつけられると、次の画面が表示されます。
[次へ] をクリックします。

⚠注意 画面が表示されないときは、第 6 章 困ったときはの「インストール画面が表示されない」(P59) を参照してください。

2 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

3「WLI-PCM-L11 Driver Disk」をフロッピードライブに挿入します。

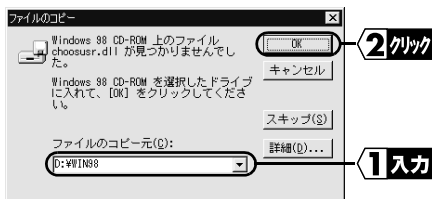
4「フロッピーディスクドライブ」を選択し、[次へ] をクリックします。

5 [次へ] をクリックします。

▶「'WLI-PCM-L11 Driver Disk' ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」と表示されたときは、次の手順を行ってください。

① [OK] をクリックします。

② 「wlil11.sys が見つかりませんでした」と表示されますので、「ファイルのコピー元」に表示されている「C:\WINDOWS\CATROOT」を「A:\」（フロッピードライブが Aドライブの場合）に変更し、[OK] をクリックします。

▶ 「Windows98 CD-ROM ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」と表示されたら、次の手順を行ってから、手順 6 に進んでください。

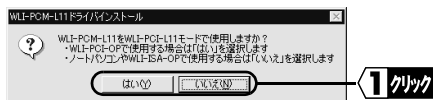
① Windows98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、[OK] をクリックします。

② 「ファイルのコピー元」に「D:\WIN98」（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）を入力し、[OK] をクリックします。

メモ　PC-9821 シリーズをお使いのかたは、「D:\WIN98N」（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）を入力してください。

6 **本製品を取り付けたパソコンの種類により、クリックするボタンが異なります。**

ノートパソコンまたはデスクトップパソコン内のWLI-ISA-OPに取り付けた場合：

［ いいえ ］をクリックします。

デスクトップパソコン内のWLI-PCI-OPに取り付けた場合：

［ はい ］をクリックします。

7 **［ 完了 ］をクリックします。**

8 **「 WLI-PCM-L11 Driver Disk 」をフロッピードライブから取り出します。**

9 **「今すぐ再起動しますか?」と表示されたら、［ はい ］をクリックします。**
パソコンが再起動されます。

10 **「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK] をクリックします。**

ドライバのインストールは完了です。
続いて本製品が正常に動作していることを確認します。

メモ **再起動後に、「この DHCP ｸﾗｲｱﾝﾄは DHCP ｻｰﾊﾞから IP ﾈｯﾄﾜｰｸｱﾄﾞﾚｽを取得できませんでした」と表示される場合は、「いいえ」をクリックしてください。**

次へ **「インストール後の確認」(P34) へ進みます。**

Windows95 の場合

Windows95 のバージョンにより表示される画面が異なります。
Windows95 が起動したときに表示される画面に従ってください。

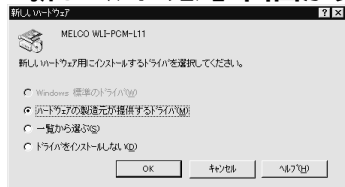
『ﾃﾞﾊﾞｲｽﾄﾞﾗｲﾊﾞｳｨｻﾞｰﾄﾞ』 画面が表示された場合

Windows95 のバージョンは次のいずれかです。

4.00.950 B　4.00.950 C

次へ　ドライバのインストールの「『ﾃﾞﾊﾞｲｽﾄﾞﾗｲﾊﾞｳｨｻﾞｰﾄﾞ』画面の場合（Windows95 のバージョンが 4.00.950 B/4.00.950 C）」(P27) へ進みます。

⚠注意　画面が表示されないときは、第 6 章 困ったときはの「インストール画面が表示されない」(P59) を参照してください。

『新しいﾊｰﾄﾞｳｪｱ』 画面が表示された場合

Windows95 のバージョンは次のいずれかです。

4.00.950　4.00.950a

次へ　ドライバのインストールの「『新しいﾊｰﾄﾞｳｪｱ』画面の場合（Windows95 のバージョンが 4.00.950/4.00.950a）」(P31) へ進みます。

⚠注意　画面が表示されないときは、第 6 章 困ったときはの「インストール画面が表示されない」(P59) を参照してください。

『デバイスドライバウィザード』画面の場合 (Windows95 のバージョンが 4.00.950 B/4.00.950 C)

1「WLI-PCM-L11 Driver Disk」をフロッピードライブに挿入します。

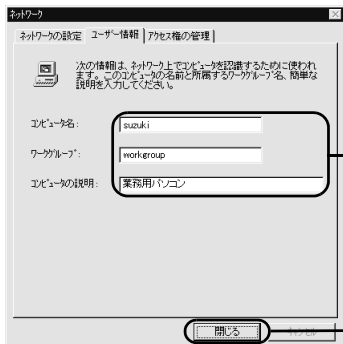
2 [次へ] をクリックします。

3 [完了] をクリックします。

▶ 「デバイスドライバウィザード」画面で [完了] をクリックすると、次の「ネットワーク」画面が表示される場合があります。
そのときは、次の手順を行ってから、手順 4 に進んでください。

① [OK] をクリックします。

次頁へ続く

② [ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ名]、[ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ]、および [ｺﾝﾋﾟｭｰﾀの説明] を入力し、[閉じる] をクリックします。

メモ [コンピュータ名]、[ワークグループ] には、半角英数字を入力することを推奨します。

注意 一部の漢字やピリオド(.)などの特殊文字が含まれているとネットワークに接続できない場合があります。

注意 ワークグループ名は、ネットワークで接続する全てのパソコンに同じ名前を設定してください。

参照 [ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ名]、[ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ]、[ｺﾝﾋﾟｭｰﾀの説明] の詳細説明については、第 7 章 用語集の「■ Windows98 の識別情報 (Windows95 の場合はユーザー情報) 画面」(P72) を参照してください。

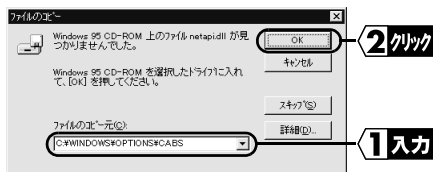
▶ 「' WLI-PCM-L11 Driver Disk 'ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」と表示されたときは、次の手順を行ってください。

① [OK] をクリックします。

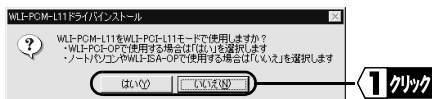
② 「wlil11.sys が見つかりませんでした」と表示されますので、「ファイルのコピー元」に表示されている「C:\WINDOWS\OPTION\CABS」を「A:\」(フロッピードライブがAドライブの場合)に変更し、[OK] をクリックします。

▶ 「Windows95 CD-ROM' ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」と表示されたら、次の手順を行ってから、手順4に進んでください。

① Windows95 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、[OK] をクリックします。

② 「ファイルのコピー元」に表示されている「A:\」を「C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS」(Windows95 が C ドライブにインストールされている場合)に変更し、[OK] をクリックします。

メモ PC-9821 シリーズをお使いのかたは、「A:\WINDOWS\OPTIONS\CABS」と入力し、[OK] をクリックします。

次頁へ続く

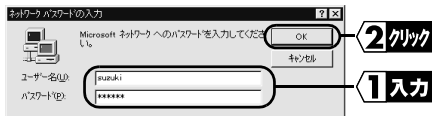
4 本製品を取り付けたパソコンの種類により、クリックするボタンが異なります。
ノートパソコンまたはデスクトップパソコン内の WLI-ISA-OP に取り付けた場合：
[いいえ] をクリックします。
デスクトップパソコン内の WLI-PCI-OP に取り付けた場合：
[はい] をクリックします。

5 ファイルのコピーが開始されます。

メモ　ファイルのコピー途中に「ファイルのバージョン競合」画面が数回表示される場合があります。そのときは、「現在のファイルをそのまま使いますか？」と尋ねてきますので、「はい」をクリックしてください。

6 コピーが終了してから、「 WLI-PCM-L11 Driver Disk 」をフロッピードライブから取り出します。

7 「今すぐ再起動しますか?」と表示されたら、[はい] をクリックします。

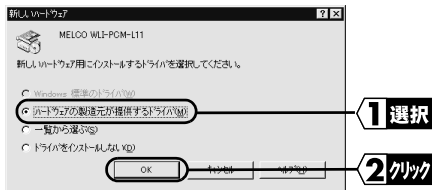
8 パソコンが再起動されます。

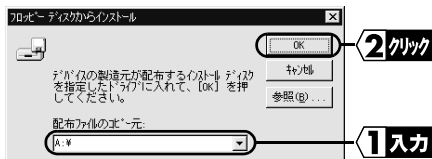
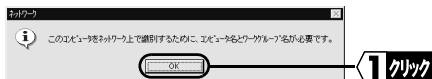
9 「ﾕｰｻﾞ - 名」と「ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ」を入力し、[OK] をクリックします。

ドライバのインストールは完了です。
続いて本製品が正常に動作していることを確認します。

メモ　再起動後に、「この DHCP ｸﾗｲｱﾝﾄは DHCP ｻｰﾊﾞから IP ﾈｯﾄﾜｰｸｱﾄﾞﾚｽを取得できませんでした」と表示される場合は、「いいえ」をクリックしてください。

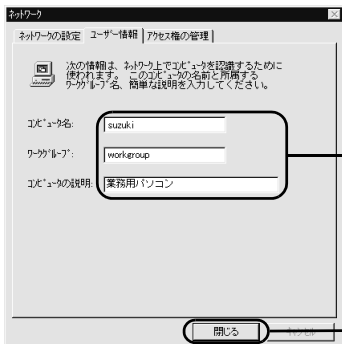
次へ　「インストール後の確認」(P34) へ進みます。

『新しいﾊｰﾄﾞｳｪｱ』 画面の場合 (Windows95 のバージョンが 4.00.950/4.00.950a)

1 [ﾊｰﾄﾞｳｪｱの製造元が提供するﾄﾞﾗｲﾊﾞ] を選択し、[OK] をクリックします。

2 「WLI-PCM-L11 Driver Disk」をフロッピードライブに挿入します。

3 「A:\」(フロッピードライブが Aドライブの場合)を入力し、[OK] をクリックします。

▶ 「ﾌﾛｯﾋﾟｰﾃﾞｨｽｸからｲﾝｽﾄｰﾙ」画面で [OK] をクリックすると、次の「ﾈｯﾄﾜｰｸ」画面が表示される場合があります。
そのときは、次の手順を行ってから、手順 4 に進んでください。

① [OK] をクリックします。

次頁へ続く

3 Windows98/95環境での設定

② [ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ名]、[ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ]、および [ｺﾝﾋﾟｭｰﾀの説明] を入力し、[閉じる] をクリックします。

メモ [コンピュータ名]、[ワークグループ] には、半角英数字を入力することを推奨します。

注意 一部の漢字やピリオド(.)などの特殊文字が含まれているとネットワークに接続できない場合があります。

注意 ワークグループ名は、ネットワークで接続する全てのパソコンに同じ名前を設定してください。

参照 [ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ名]、[ﾜｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ]、[ｺﾝﾋﾟｭｰﾀの説明] の詳細説明については、第 7 章 用語集の「■ Windows98 の識別情報 (Windows95 の場合はユーザー情報) 画面」(P72) を参照してください。

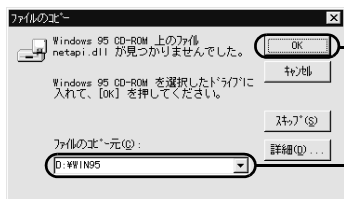
4 Windows95 の CD-ROM またはフロッピーディスクを挿入するようメッセージが表示されます。

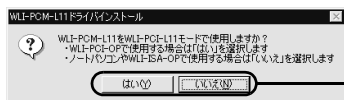
CD-ROM の場合

Windows95 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、[OK] をクリックします。

フロッピーディスクの場合
指定されたフロッピーディスクをフロッピードライブに挿入し、[OK] をクリックします。

メモ フロッピーディスクの場合は各画面の指示に従ってフロッピーディスクを挿入してください。

5 **[ファイルのコピー元] に表示されている「A:\」を「D:\WIN95」(CD-ROMドライブが Dドライブの場合) に変更し、[OK] をクリックします。**

メモ プリインストールモデルで、CD-ROMドライブが搭載されていないパソコンをお使いのかたは、「C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS」(Windows95 が Cドライブにインストールされている場合) を入力してください。

6 **本製品を取り付けたパソコンの種類により、クリックするボタンが異なります。**
ノートパソコンまたはデスクトップパソコン内の WLI-ISA-OP に取り付けた場合:
[いいえ] をクリックします。
デスクトップパソコン内の WLI-PCI-OP に取り付けた場合:
[はい] をクリックします。

7 **ファイルのコピーが開始されます。**

メモ ファイルのコピー途中に「ファイルのバージョン競合」画面が数回表示される場合があります。そのときは、「現在のファイルをそのまま使いますか ?」と尋ねてきますので、「はい」をクリックしてください。

次頁へ続く

8 コピーが終了してから、「WLI-PCM-L11 Driver Disk」をフロッピードライブから取り出します。

9 「今すぐ再起動しますか?」と表示されたら、[はい] をクリックします。

10 パソコンが再起動されます。

11 「ﾕｰｻﾞ - 名」と「ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ」を入力し、[OK] をクリックします。

ドライバのインストールは完了です。
続いて本製品が正常に動作していることを確認します。

メモ　再起動後に、「この DHCP ｸﾗｲｱﾝﾄは DHCP ｻｰﾊﾞから IP ﾈｯﾄﾜｰｸｱﾄﾞﾚｽを取得できませんでした」と表示される場合は、「いいえ」をクリックしてください。

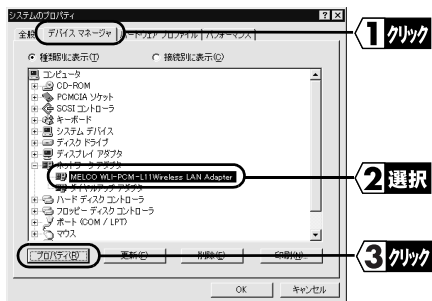
次へ　「インストール後の確認」(P34) へ進みます。

インストール後の確認

ドライバのインストールが完了したら、次の手順に従って、本製品が正常に動作していることを確認してください。

1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。

2 [コントロールパネル] 内の [システム] アイコンをダブルクリックします。

3 **［ デバイスマネージャ］タブをクリックし、「 MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter 」を選択し、［ プロパティ］をクリックします。**

メモ
・表示されていないときは、「ネットワークアダプタ」の左の「＋」をクリックすると表示されます。
・「その他のデバイス」に、「PCMCIA カードサービス」が入る場合がありますが、正常です。

4 **［ デバイスの状態 ］欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていれば、無線 LAN カードは正常に動作しています。**

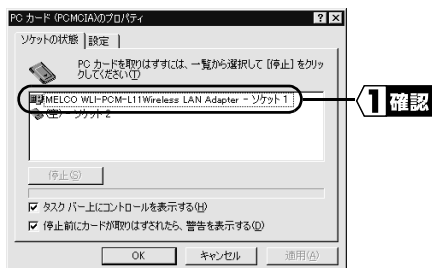
メモ
・「ドライバ」タブをクリックするとWindows95(4.00.950 B/C) の場合は、「このデバイスにはドライバファイルが必要でないか、または読み込まれていません。」と表示されますが、正常です。
・バージョンが 4.00.950/a の Windows95 では、「ドライバ」タブは表示されません。

⚠注意　「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されないときは、無線 LAN カードが正常に動作していません。 第 6 章 困ったときはの「インストール画面が表示されない」(P59) を参照して、ドライバを削除し、再インストールしてください。

次頁へ続く

5 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。

6 [コントロールパネル] 内の [PC カード (PCMCIA)] アイコンをダブルクリックします。

7 [ソケットの状態] 欄に「 MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter 」と表示されていれば、無線 LAN カードは正常に動作しています。

⚠注意　表示されないときは、無線 LAN カードが正常に動作していません。第 6 章 困ったときはの「インストール画面が表示されない」(P59) を参照して、ドライバを削除し、再インストールしてください。

↘次へ

無線 LAN カードが正常に動作している場合：
　「ネットワークに接続するための準備」(P37) へ進みます。

無線 LAN カードが正常に動作していない場合：
　「インストール画面が表示されない」(P59) へ進みます。

ネットワークに接続するための準備

無線LANカードが正常に動作していることを確認したら、ネットワークに接続するための準備をします。
Windows98搭載のパソコンの画面を例に設定方法を説明します。

▶参照 詳しくはWindows98/95に添付のファーストステップガイドを参照してください。

全てのパソコンについて以下の設定が必要になります。

- **「NetBEUI」、「Microsoftネットワーククライアント」の確認**
- **「Microsoftネットワーク共有サービス」の追加**
- **コンピュータ名・ワークグループの確認**
- **パソコンの共有設定**

「NetBEUI」、「Microsoftネットワーククライアント」の確認

1 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を選択します。

2 [コントロールパネル]内の[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。

3 [ネットワーク]ダイアログボックスの[現在のネットワーク構成]に、「NetBEUI」、「Microsoft ネットワーク クライアント」が表示されていることを確認します。
また、Windows98をお使いのかたは、「優先的にログオンするネットワーク」が「Microsoftネットワーククライアント」になっていることを確認します。

次頁へ続く

■組み込まれているネットワークアダプタが本製品だけの場合

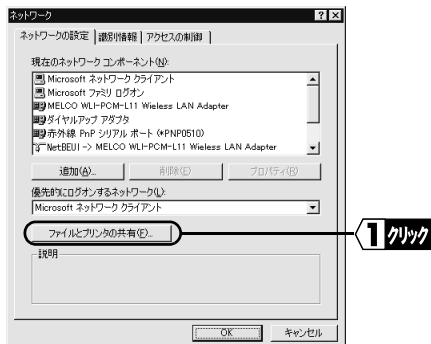
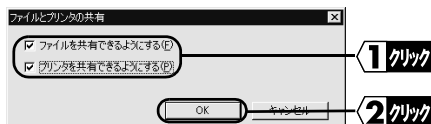
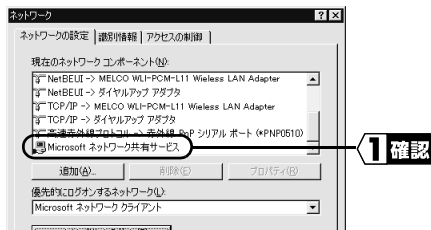
■組み込まれているネットワークアダプタが複数の場合

[現在のネットワーク構成] 欄に、「 NetBEUI->MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter 」、と表示されますが、正常です。

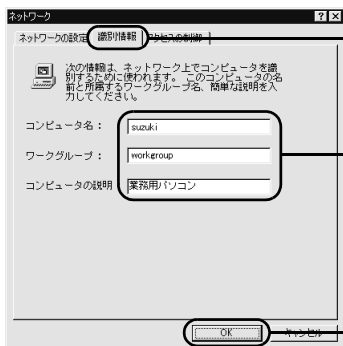
⚠注意　表示されていないとき
「「Microsoftネットワーククライアント」の追加方法」(P41)、「「NetBEUI」の追加方法」(P42)、「 TCP/IP の追加方法」(P44) を参照して Microsoft ネットワーククライアント、NetBEUI を追加してください。

次へ　「「 Microsoft ネットワーク共有サービス」の追加」(P39) へ進みます。

「Microsoft ネットワーク共有サービス」の追加

1 [ファイルとプリンタの共有] をクリックします。

2 [ファイルを共有できるようにする] および [プリンタを共有できるようにする] のチェックボックスをクリックして ON にし、[OK] をクリックします。

3 [Microsoft ネットワーク共有サービス] が追加されます。

次へ 「コンピュータ名・ワークグループの確認」(P40) へ進みます。

コンピュータ名･ワークグループの確認

1 [識別情報] タブ (Windows95 の場合は､｢ユーザー情報｣タブ) をクリックして､[コンピュータ名]､[ワークグループ]､および [コンピュータの説明] を確認し､[OK] をクリックします。

メモ [コンピュータ名]、[ワークグループ] には、半角英数字を入力することを推奨します。

注意 一部の漢字やピリオド(.)などの特殊文字が含まれているとネットワークに接続できない場合があります。

注意 ワークグループ名は､ネットワークで接続する全てのパソコンに同じ名前を設定してください｡

参照 [コンピュータ名]、[ワークグループ]、[コンピュータの説明] の詳細説明については、第 7 章 用語集の｢■ Windows98 の識別情報 (Windows95 の場合はユーザー情報) 画面｣ (P72) を参照してください。

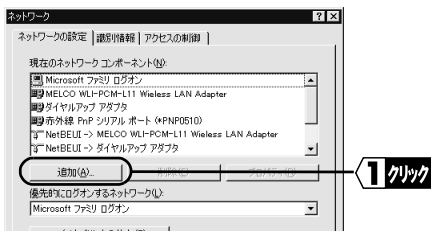
2 ｢今すぐ再起動しますか?｣と表示されますので､[はい] をクリックします。

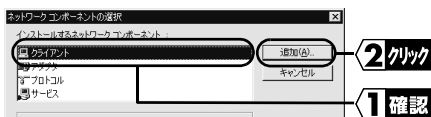
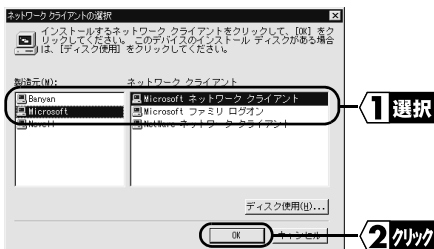
メモ 弊社製アクセスポイント WLA-T1-L11 をお使いの方は、TCP/IP の設定をおこなう必要があります。｢弊社製アクセスポイント WLA-T1-L11 をお使いの方へ｣ (P43) を参照して TCP/IP の設定をおこなってください。

次へ ｢クライアントマネージャのインストール｣ (P47) へ進みます。

「Microsoft ネットワーククライアント」の追加方法

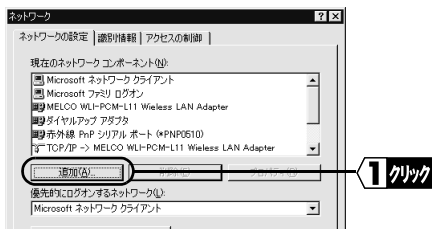
1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。

2 [コントロールパネル] 内の [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

3 [追加] をクリックします。

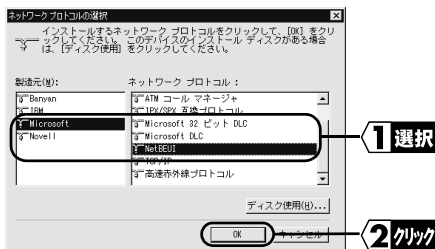
4 [クライアント] を選択し、[追加] をクリックします。

5 [製造元] に「Microsoft」を、[ネットワーククライアント] に「Microsoft ネットワーククライアント」を選択し、[OK]をクリックすると、手順3の画面に戻ります。

次へ 「「NetBEUI」、「Microsoft ネットワーククライアント」の確認」(P37) へ進みます。

「NetBEUI」の追加方法

1 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を選択します。

2 [コントロールパネル]内の[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。

3 [追加]をクリックします。

4 [プロトコル]を選択し、[追加]をクリックします。

5 [製造元]に「Microsoft」を、[ネットワークプロトコル]に「NetBEUI」を選択し、[OK]をクリックすると、手順3の画面に戻ります。

次へ 「「NetBEUI」、「Microsoft ネットワーククライアント」の確認」(P37)へ進みます。

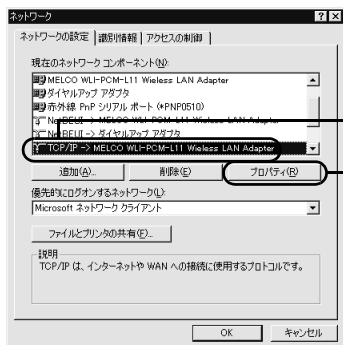
弊社製アクセスポイント WLA-T1-L11 をお使いの方へ

弊社製アクセスポイント WLA-T1-L11 をお使いの方は、以下の手順で TCP/IP の設定をおこなってください。

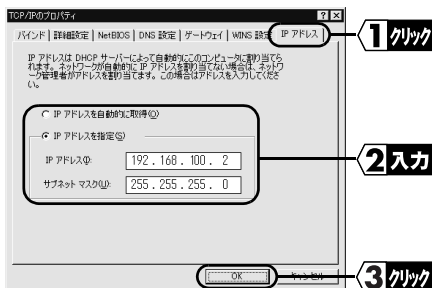
TCP/IP の設定

1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。

2 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

3「 TCP/IP 」を選択し、[プロパティ] をクリックします。

メモ　TCP/IP が表示されていないときは、「TCP/IP の追加方法」(P44) を参照して TCP/IPを追加してください。

次頁へ続く

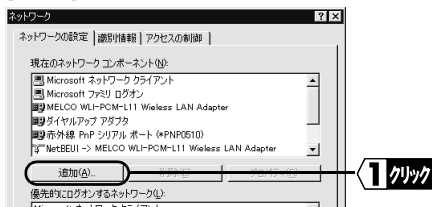
4 [IP アドレス] タブをクリックし、IP アドレスを設定します。IP アドレスの入力が完了したら、[OK] をクリックしてください。

⚠注意 **TCP/IP の設定については、ネットワーク管理者に確認してください。**

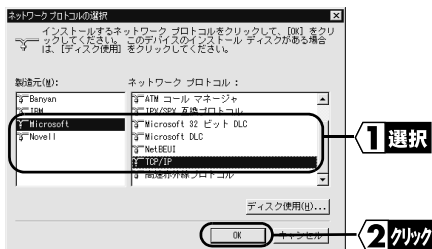
↘次へ 「クライアントマネージャのインストール」(P47) へ進みます。

TCP/IP の追加方法

TCP/IP がパソコンに追加されていないときは、次の手順に従ってください。

1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [ネットワーク] を選択します。

2 [追加] をクリックします。

3 [プロトコル] を選択し、[追加] をクリックします。

4 [製造元] に「Microsoft」を、[ネットワークプロトコル] に「TCP/IP」を選択し、[OK] をクリックします。

5 手順 2 の画面に戻ります。

次へ 「TCP/IP の設定」(P43) へ進みます。

3

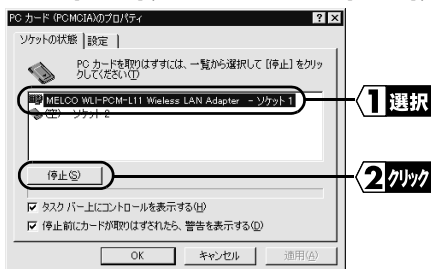
Windows98/95環境での設定

無線 LAN カードの取り外し

Windows98/95 の動作中に、無線 LAN カードを取り外すときは、以下の手順に従ってください。

1 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル] を選択します。

2 [コントロールパネル] 内の [PC カード (PCMCIA)] アイコンをダブルクリックします。

3 「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」を選択し、Windows98 の場合は [停止](Windows95 の場合は [終了]) をクリックします。

4 しばらくして、「このデバイスは安全に取りはずせます。」のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

5 無線 LAN カードを取り外します。